

第73回日本ハンドボール選手権大会（男子の部）

開催日	2021年12月4日（土）	会場	堺市立大浜体育館			
試合	準決勝					
チーム名	スコア				チーム名	
大崎電気 (JHL)	31	12	前半	11	24	ジークスター東京 (JHL)
		19	後半	13		
			延長			
			7 MTC			

戦況

見出し	大崎電気、昨年の雪辱を果たすべく決勝へ
前半	大崎電気・木村とジークスター・甲斐の両GKの好守から、序盤はロースコアの見応えのある攻防が続く。8分過ぎから高間、川島、元木の3連打で大崎が4-1と頭一つ抜け出す。しかし、ジークスターも信太、東江らで追いつけるが、要所での退場が響き、リズムに乗り切れない。それでも2人退場の間を最少失点で切り抜けて持ちこたえ、1点差まで追いつけて前半を終了する。
後半	後半に入ると一転して強打の応酬で互いに点を取りあう展開に。大崎電気が川島、元木のカットインやステップで加点すれば、ジークスターも小山、東江、土井らで応戦、4分半に14-14の同点に追いつく。しかし、大崎電気は動ずることなく、PVをしっかりとマークしてパスコースを限定し、パスカットからの速攻などで10分半には19-15として優位にゲームを進める。その後、焦りの見えてきたジークスターを尻目に川島の連続ステップなどで着実に加点、27分半には30-21として勝負あり。初優勝を目指したジークスターだったが、準決勝で惜しくも敗退。明日の決勝は昨年と同じ顔合わせとなった。

作成者

川崎 始